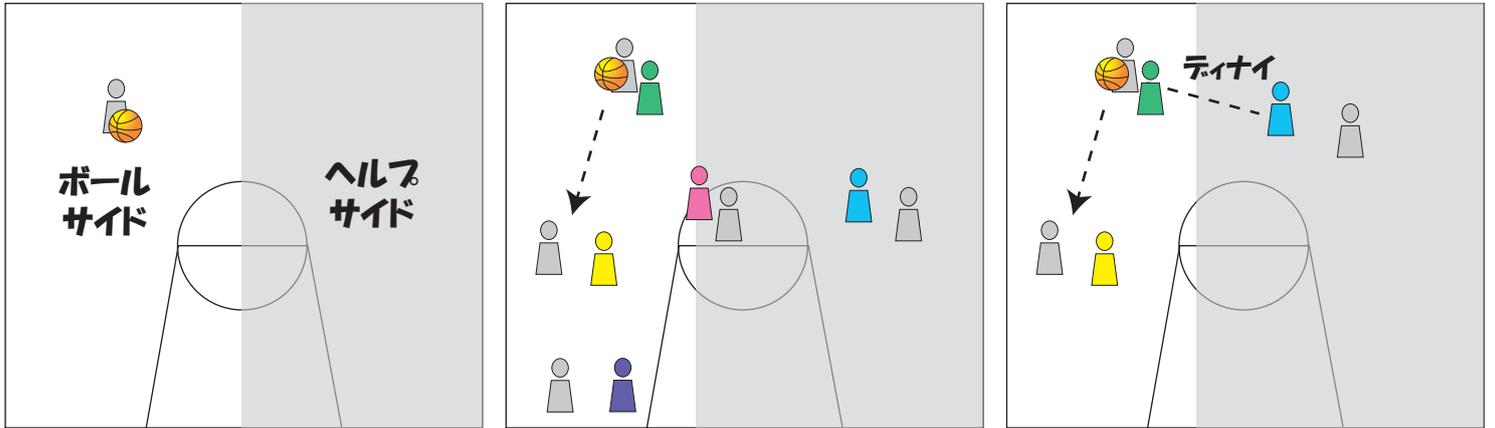
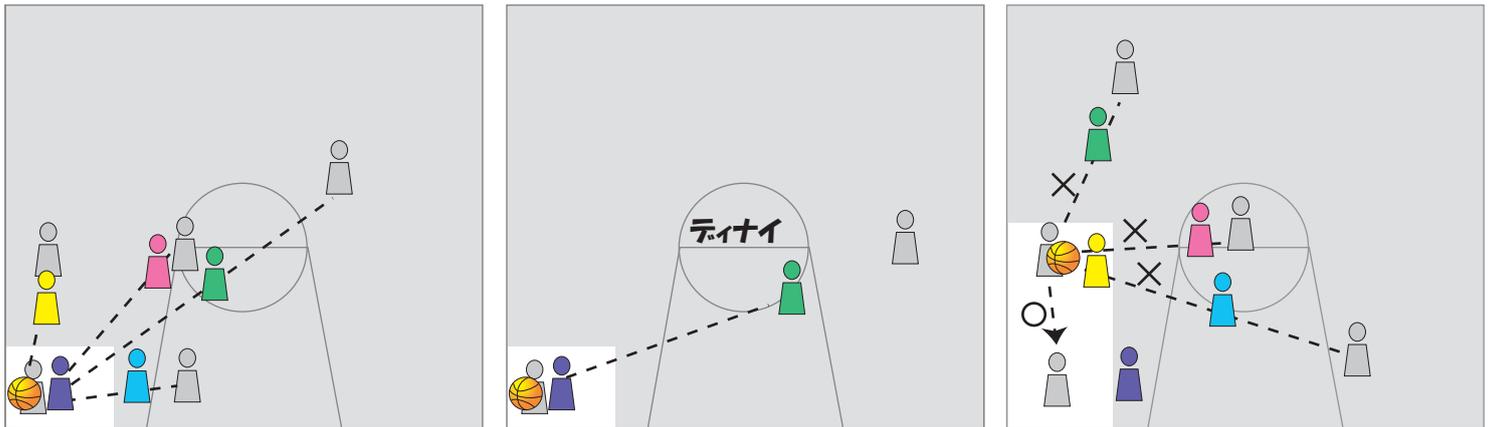


# ボックス理論

まず、コートをボールサイドとヘルフサイドに分けて考える。  
一旦ボールサイドが決まったら、そのボールをボールサイドから出したくない。ボールサイドを一方向のみに限定するようにする。  
出来るだけボールサイドボックスの深い位置にボールを追い込む。



ボックスの範囲を広げるようなパスについてはすべてディナイする。  
ボックスが小さくなるようなパスはディナイしない。  
また、ボールサイドとヘルフサイドのボックスが入れ替わってしまうようなパスに対してはさらに激しくディナイする。



ボックスの範囲がせまくなるようなパスについてはディナイしない。  
そして、すべてのプレイヤーは、大きく一歩踏み出せばボックスの中にヘルフに行けるぐらいの位置で準備する。  
ボックスの高さはボールのある位置によって決まる。  
深い位置にボールが進むほどボックスは小さくなり、より密着してディフェンスすることが出来る。